

ひよし社協

第66号

日吉地区社会福祉協議会

発行日 令和5年9月1日
発行 会長 片野芳昭
編集 日吉地区社会福祉協議会
☎(045)534-6532
印刷 有限会社 創文社

皆さまのご協力で活動が広がっています

日吉地区社会福祉協議会 副会長 諸 泉 厚 雄



日頃より社会福祉協議会の事業ならびに活動に対し、格別のご理解とご協力、ご支援を賜り心からの感謝を申し上げます。令和2年からの新型コロナウイルスという新たな感染症対応により日吉地区社会福祉協議会（以下：日吉地区社協）の各種活動が制限された状況下でも新たな取組を遂行してまいりました。

①慶応義塾協生館で実施してまいりました「光と活力」福祉活動発表会に代わり、コロナ禍でもより多くの人が参加できるようにと「ふくふくスタンプラリー」を開催。
②「光と活力推進事業助成金制度」の創設による（子ども食堂、みんなの広場事業など）幅広い福祉活動の推進および支援。
③一堂に集まるの福祉講座から、各地域の会場に集まるのオンラインによる「福祉講座」を開催。
④日吉社協のご紹介・活動を随時お知らせするべく「日吉地区社協ホームページ」を作成。等々、皆様のご協力により推進することができました。

なお、昨年度多くの参加を頂いた「ふくふくスタンプラリー」は、今年は11月23日（祝：勤労感謝の日）に実施致します。また福祉講座も秋に計画をしておりますので、多くの方のご参加をお待ちしております。
今年より箕輪町のプラウドシティ日吉のメンバーも日吉地区社協に参加することになり、日吉地区社協を構成する日吉地区の人口は8万人目となりました。
今後も地域に密着した福祉活動を展開できる社会福祉協議会をめざし、日吉地区社協役員、民生委員・児童委員や福祉関係者、ボランティアグループ、運営に携わる様々な事業者など、数多くの方々に支援して頂き、皆さんの生活や地域のニーズに沿った福祉活動を展開して参りたいと考えております。
このような地域社会福祉事業を支えておりますのは、助成金と秋に実施しております皆様方からの寄付金「賛助会費」により運営されております。地域の皆さまのご支援ならびにご協力が不可欠であります。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

はじめまして

港北区社会福祉協議会 事務局次長 新垣 孝典



4月から港北区社会福祉協議会の事務局次長に就任いたしました。新垣孝典と申します。この度は広報紙の貴重なスペースを頂戴しまして誠にありがとうございます。

この3月までは戸塚区の地域ケアプラザで勤務しておりました。新型コロナウイルスが拡大しはじめたころに着任し、2類から5類になる手前に港北区へ異動してまいりました。

介護保険や、健康づくり、地域の交流活動など、地域の皆さまの身近な相談先として従事してまいりましたが、この間、私たちの暮らしは他者との「つながり」や「支えあい」がとて大切であると感じてまいりました。

コロナにより、ひきこもることにより運動能力や判断能力が衰え、その予防（フレイル予防）という言葉がさまざまな場面で話題になりました。その対策として「栄養運動」「社会参加」を、家族や、友人などとの「つながり」の中で『楽

しく」取り組むことが推奨されておりましたのは、皆さんも覚えていらつしやると思っています。数字等でお伝えできることではありませんが、相談対応を通じて感じたこととして、やはりいきいきとした生活を送られている方は、さまざまな「つながり」や「支えあい」の中で暮らされている印象があります。日吉地区では、今回のコロナ禍において「光と活力ふくふくプロジェクト」を立ち上げ、ふくふくスタンプラリーを開催し、1000人を超えるたくさんの方が参加されたとうかがいました。日吉地区の皆さままで地域の「つながり」について検討された結果、すばらしい取組につながったとうかがいました。
区社会福祉協議会では、引き続き地域のつながり支えあいを応援してまいります。引き続きの連携のほどよろしくお願ひいたします。

大好評 ふくふくスタンプラリー

日吉を歩いて福祉を知ろう

前回、たくさんの方の参加をいただきました。「ふくふくスタンプラリー」の時期を少し早めて再度開催します！地域を見ながら、歩きながら、知らなかった小さな福祉の発見がイッパイです！

今回は行かれなかったところを回ってみますか？、それとも同じところをじっくりゆつくり回ってみますか？



ぜひ！んぶ制覇もカッコイイかもです！どこからスタートでも、どこで最後のゴールでも自由です。親子でお友達で、じっくり一人で、計画を立てながら回るのも楽しいです。それぞれのスタンプポイントでは、工夫を凝らして皆さんをお待ちしています。
ワクワクあるとイイですねー

このほりを目印に歩いてね!

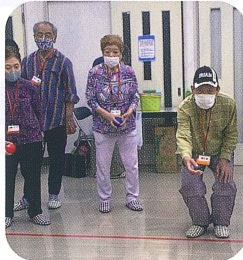


◆日時：令和5年11月23日(木・祝) 13時～16時
◆場所：日吉地区全域です!! ※地図参照(日吉町1～7丁目、日吉本町、箕輪町、下田町)
◆地図は各ポイントで貰えます ※お問合せは各自治会・町内会へ

ポッチャ大会開催

日吉宮前地区民児協 青木 あけみ

高齢者みまもり茶話会の一環として、6月9日、ポッチャ大会を行いました。あいにくの大雨の中参加人数があやぶまれ、連絡を取り合うのが大変でしたが、30名ちかく集まり、「やるからには金メダルめざして、GO! GO!」の意気込みで老いを忘れ、腰痛も忘れて楽しみました。一チーム三人、六チーム対抗戦で途中白熱し、線を踏む人や、両手投げやチームを呼んでも反応してくれず、あわてて連れ出すなど、これも宮前ルールと笑いついて進める事が出来ました。スタッフも、受付、進行、審判、タイマー、得点、チーム案内とフル回転でゲームに参加できなかったけど、和気あいあいとできました。なによりも皆様の笑顔、「来てよかったよ」「くやしー!もう少したったよ」「また優勝しちゃったよ」などの言葉に癒され頑張れました。人集めは大変だけど、もう少し談笑が出来ればよかったです。



「ココファン日吉」サービス付き 高齢者向け住宅見学会に参加して

日吉本町東地区民児協 林田 能枝

日吉台中学校のすぐそばに4階建て81戸のココファンがあります。60歳以上健康な方から要支援要介護の方が入居でき、ケアスタッフが24時間365日常駐し部屋にはナースコール・リズムセンサー「一定時間出入りがない場合自動的に緊急通報」朝の声かけとゴミ出しを行います。食事は二階食堂でミニキッチン付きの部屋は自炊も。スタッフがお届けする部屋もあり、あたたかい食事が届きます。一食から注文可、施設ではなく自宅なので、外出外泊ご家族ご友人の訪問も自由。一階には、内科・整形・皮フ科・リハビリのクリニックがあり訪問診療も実施。デイサービス・ショートステイも併設。入居者様は安心して快適な生活が出来ます。



日吉本町西地区民児協新たなスタート

日吉本町西地区民児協 鈴木 由美子

地区分割により昨年12月から日吉本町西地区民児協としての活動が始まりました。この機会を従来の活動内容の見直し、新しいことにチャレンジする良いチャンスと捉えメンバーみんなで意見交換をして西地区民児協事業計画案を作成しスタートに備えました。新しいことに取り組みたいとの声が多く、その中から未就園児を対象に『しっすくクリスマス会』を主任児童委員を中心に第一回目の行事としました。手作りおもちゃ、楽器の演奏、トナカイパペットの歌、サンタのプレゼント等楽しく過ごしました。終了後この様な催しを希望する声が多くあり、第二弾として『しっすく夏祭り』を実施します。今年度6月には名称等を改め高齢者を対象に『お達者かいのつどい』を日吉本町西町の協力も得て実施しました。今後、活動内容をより充実させていきたいと考えています。



日吉地区社会福祉協議会の活動

お揃いのベストで地域の皆様に寄り添う

箕輪地区民児協 崎山 聡



ここ最近「四年ぶりのイベント再開」、「三年半ぶりの恒例行事復活」...等の見出しをよく見ます。港北区箕輪町においても今年度から自治会(町内会)の活動が数多く行われる様になりましたが、「民生委員・児童委員」の動きも共に活発に行われております。私は昨年十二月からの新任民生児童委員ですが、このような時期だからこそ新たに仲間意識の向上、連帯感のアップ、周囲(近隣訪問先高齢者等)からの安心感、信頼感のアップ等も目指し、お揃いの「民児協箕輪地区ベスト」を作成しました。



令和五年六月二十五日(日)九時、快晴のもと日吉公園消防小屋隣接地にて薪を燃料に一からの釜焚き炊飯を子供会、婦人会、家庭防災員、自治会の主導のもとスタートしました。献立は大好きなカレーライス。じゃがいも、にんじん、玉ねぎの皮むきカット、手慣れたビュラーと包丁扱い、子供達も中々ですね(笑)。三つのお釜には早くも火が入り二つのご飯、一つはカレー鍋へと準備が順調に進みます。「赤子泣いても蓋とるな」ということでこの時間は、もう一つの訓練課題である、スタンドパイプ式消火器具の放水体験と水消火器の放水訓練を子供達に体験してもらいました。指導は第五分団第五班の皆さん。日吉消防出張所・北村所長にも監修して頂きました。カレー鍋にルーが投入されて美味しい匂いが漂い子供達三十人、父母三十人関係者六十人、百二十食強のカレーライスがあつという間に完食され有意義な時間を過ごす事が出来ました。

四年振り炊き出し訓練開催される

日吉地区民児協 板垣 文男

つなぎ広場「わらわらべ」

下田地区主任児童委員 小俣 佳美



下田民児協主催「わらわらべ」を立ち上げてから、ようやく活動が出来るようになってきました。真福寺での「謎解きゲーム」下田小学校での「グランドゴルフ大会」に引き続き6月25日には下田地域ケアプラザで「季節の工作教室」を開催いたしました。内容は季節の風物の「ステンドウうちわ」か「クリア風車」を選んでもらい、絵を描いたり、シールでデコレーションしたりと、自分だけのオリジナル作品を作ってもらおう事です。「何を描こうかな」「どんなふうでデコろうかな」と子供たち、真剣に考えていました。また親も一緒に作っていました。見られました。みんなの完成品を見て、子供達の発想力がすごく、一人一人の個性が感じられました。今回のイベントでは、ほとんどの方に「楽しかった」といって頂きました。これからも地域の交流として活動していきたいと思えます。

令和5年度 福祉講座開催予定

今年度もオンラインを活用した会場分散型の福祉講座を開催いたします。お近くの会場で受講してください。たくさんのご参加をお待ちしております。

- 日時 令和5年9月29日(金) 13時半～
- 会場 いきいき会館・日吉本町東町会館・日吉町自治会館・宮前公会堂・下田町地域ケアプラザ・箕輪町集会所
- 内容 水害から命と暮らしを守るために、今、出来ること
～鶴見川流域 総合治水対策の歩みから学ぶ～
- 講師 鶴見川流域センター(スタッフ) 小林 範和氏

令和5年度 港北区社協賛助会員募集

みなさまからの賛助会費は日吉地区社協の活動に役立てています。

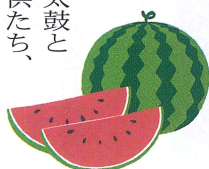
賛助会活動にご理解ご協力をお願いいたします。

今年度は8月1日～ 賛助会費 一口2,000円

◎地区社協活動の財源となりますのでご協力ください。

編集後記

この夏は太鼓の響きあちこちで！ 櫓太鼓と踊る人、涼しげな浴衣姿、夜店を廻る子供たち、終わりを告げる花火の音、見慣れた光景久しぶり、また体感出来ますように...



(編集委員) ◎山科・足立(弘)・足立(真)・石井 石川・板垣・田中・河内・鈴木 ◎印は編集長